

# News Release

2024年2月1日



## 令和6(2024)年度中野区 当初予算案区長記者会見



中野区企画部 広聴・広報課 03-3228-8803



中野大好き  
ナカノさん

～「暮らしの安心」と「まちの活力」動きはじめた中野の未来のための予算～

# 令和6(2024)年度 中野区当初予算案の概要

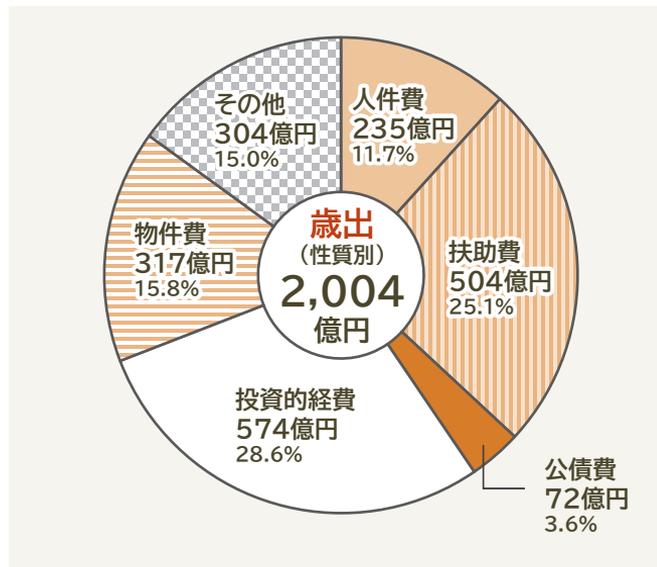
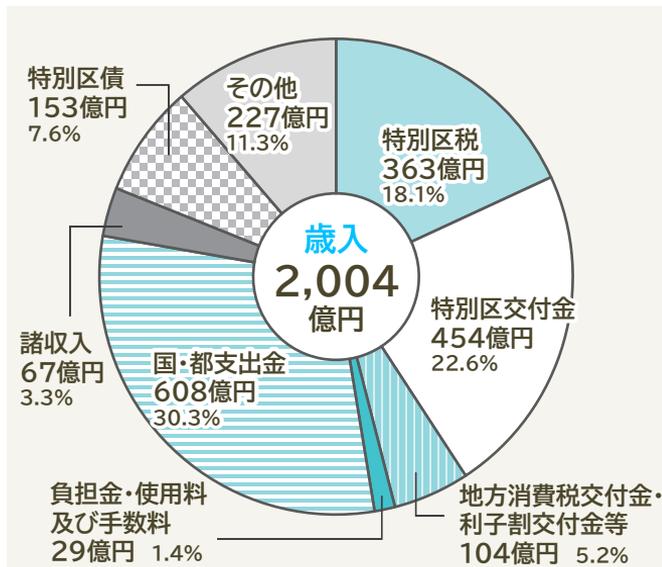
令和6(2024)年度中野区当初予算は、「暮らしの安心」と「まちの活力」動きはじめた中野の未来のため、①基本計画で掲げた重点プロジェクト、②区有施設整備計画に基づく施設整備、③社会の情勢を踏まえた区民生活を基軸とした取り組みを、重要な課題とした予算編成としています。

一般会計は、**2,004億3,700万円**（前年度比**2.5%**増）で**過去最大**。4つの特別会計を含めた5会計の合計は、**2,704億1,700万円**（前年度比**0.9%**減）となりました。

	令和6年度	令和5年度	差し引き	前年比
一般会計	2,004億3,700万円	1,956億3,000万円	48億700万円	2.5%
特別会計				
用地特別会計	14億9,900万円	87億7,900万円	▲72億8,000万円	▲82.9%
国民健康保険事業特別会計	350億8,400万円	360億4,400万円	▲9億6,000万円	▲2.7%
後期高齢者医療特別会計	81億6,200万円	79億2,100万円	2億4,100万円	3.0%
介護保険特別会計	252億3,500万円	244億5,800万円	7億7,700万円	3.2%
合計	2,704億1,700万円	2,728億3,200万円	▲24億1,500万円	▲0.9%

# 令和6(2024)年度予算案 一般会計の内訳

※金額等は表示単位未満で四捨五入しているため  
合計などが一致しない場合があります。



歳入は、定額減税の影響により、特別区税が**減**となったほか、区役所新庁舎整備に係る都負担金の**減**に伴い分担金・負担金が**減**、区役所新庁舎整備や平和の森小学校用地購入の皆減等により、特別区債が**減**となりました。

一方で、調整税等の**増**が見込まれることから特別区交付金については**増加**を見込んだほか、中野駅周辺まちづくりの進展に伴い、国庫支出金や都支出金の**増**、区財産の処分に伴う転出補償による諸収入の**増**、学校施設整備等により、基金繰入金が増となりました。

歳出は、区役所新庁舎整備、平和の森小学校等の用地購入、中野二丁目地区市街地再開発事業関連等の投資的経費が**減**となったほか、新型コロナウイルスワクチン接種関係経費や基金への積立金等が**減**となりました。

一方で、中野四丁目新北口駅前地区や囲町東地区の市街地再開発事業関連経費、学校施設整備費等の投資的経費が**増**となったほか、区役所新庁舎移転関係経費、区立学校の学校給食の保護者負担軽減及び区立学校在籍以外の学齢期児童生徒保護者支援経費、教育・保育施設給付費、デジタル地域通貨事業経費や退職手当等の人件費が**増**となり、前年度を上回る予算となりました。

# 令和6(2024)年度予算案の主な項目

令和6(2024)年度予算の主な項目について、中野区基本構想で掲げる4つのまちの姿と区政運営等に関する取り組み、新庁舎に関する取り組みに分けてお示しします。

## ▼基本構想で掲げる4つのまちの姿と区政運営等に関する取り組み

1. 人と人がつながり、  
新たな活力が生み出されるまちへの取り組み 5～10
2. 未来ある子どもの育ちを  
地域全体で支えるまちへの取り組み 11～21
3. 誰もが生涯を通じて安心して  
自分らしく生きられるまちへの取り組み 22～25
4. 安全・安心で住み続けたいくなる  
持続可能なまちへの取り組み 26～32
5. 区政運営等に関する取り組み 33
6. その他の取り組み 34

## ▼新庁舎に関する取り組み 35～36

# 1 人と人がつながり、新たな活力が生まれるまちへの取り組み(1)

※資料中【】内のページは、別紙「令和6(2024)年度当初予算(案)の概要」の該当ページです。

## 区内経済を活性化・区内事業者を強力にサポート

### ①デジタル地域通貨事業 (新規)

6億1,683万5千円【P25】

中野区内限定で利用できるキャッシュレス決済アプリを導入します。

【23区では、世田谷区、板橋区、渋谷区に次ぎ4番目】

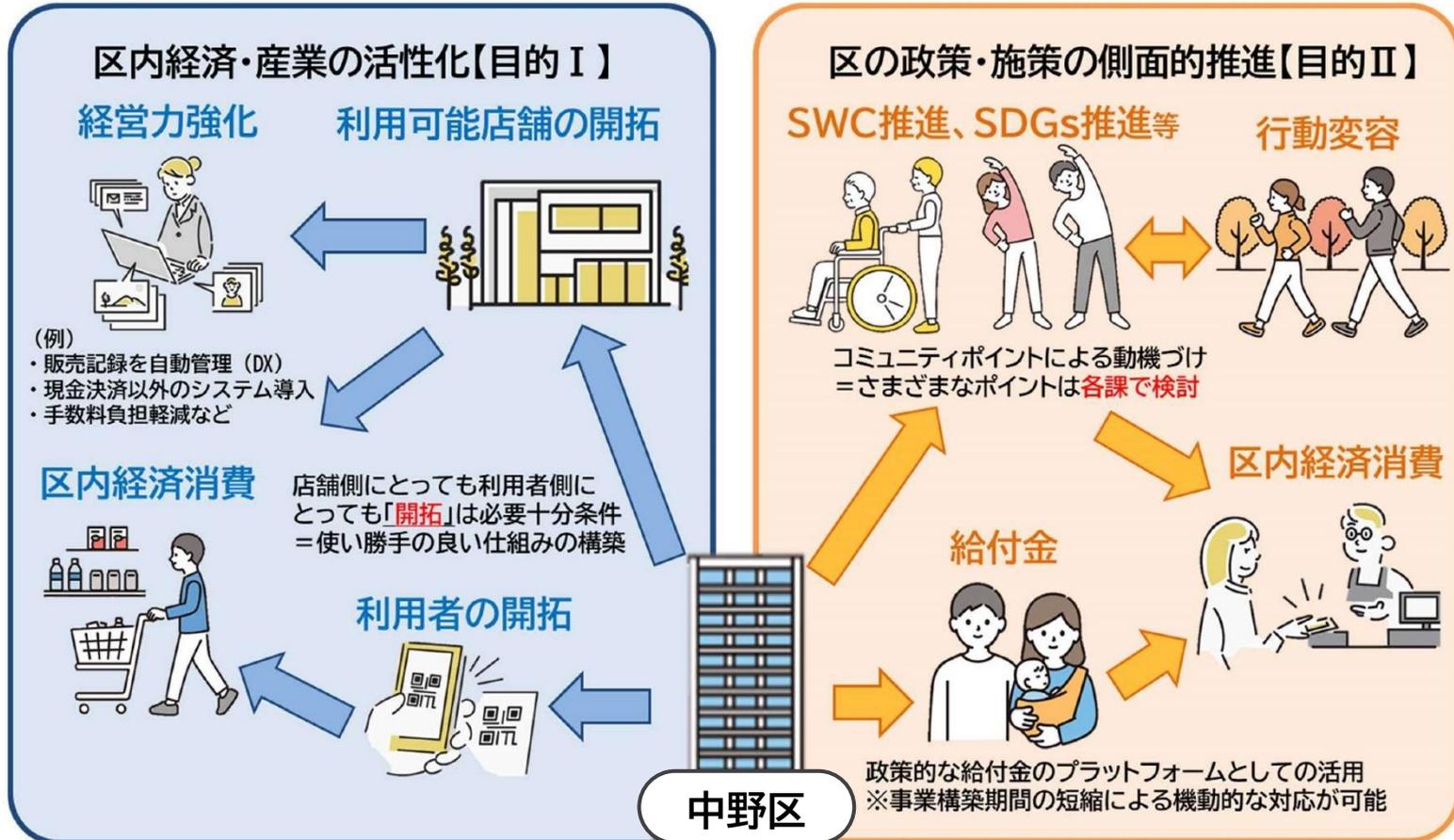
- ▼中小事業者を中心とした区内事業者のデジタル化を促進し、経営力を強化します。
- ▼決済手数料を区が負担することで、区内事業者の負担を軽減します。
- ▼プレミアム付デジタル地域通貨の発行や還元事業により区民の生活を支援するとともに、区内の消費活動・経済循環を活性化します。
- ▼公益活動などの取り組みへのポイント付与や区の給付事業への活用など、区の施策と連動を図ります。

# デジタル地域通貨事業のイメージ

## ステップ1 (地域通貨の導入)



## ステップ2(行動変容) 3(業務効率化)



# 1 人と人がつながり、新たな活力が生まれるまちへの取り組み(2)

## ②区内中小企業者支援（新規）

2,073万円【P25】

区内事業者の販路開拓やIT活用を促進するため、経営力・広報力を強化する補助事業を実施します。また、区内事業者の人材不足を解消するため、人材の採用・定着・育成に資する補助事業を実施します。

- ▼販路拡大、新規顧客の開拓、IT・DX化等に資する費用を補助
- ▼インバウンドなど多様性に対応するための事務改善にかかる費用を補助
- ▼創業期の広報にかかる費用を補助
- ▼人材の採用・定着・育成に資する費用を補助

## ③データを活用した産学官連携事業（新規）

551万8千円【P25】

学術機関の専門性・創造性を活かし、来街者・区民の位置情報データをもとに区の経済施策等の分析を行うとともに、学術機関と連携した産業振興・シティプロモーション等の研究を行います。

# 1 人と人がつながり、新たな活力が生まれるまちへの取り組み(3)

## 文化・芸術を通じた子どもの健全育成事業の充実及び

(仮称)子ども・若者文化芸術振興基金の創設 **(新規)** 2,362万4千円 **【P25】**

子どもたちが文化・芸術に触れる機会を増やすとともに、子どもや若者による文化・芸術活動を促進するための環境を整備します。

▼子どもの豊かな心の形成に資する文化・芸術の鑑賞・体験機会となる事業の**認定制度を開始**

▼子どもの文化・芸術活動や区内学校の部活動に対して、ホールなどの**区有文化施設すべての利用料を減額**

- ・対象 4月1日時点で18歳未満の子どもの文化・芸術活動  
(区立・区内私立学校の部活動含む)
- ・減額率 50%

▼(仮称)子ども・若者文化芸術振興基金を創設し、アウトリーチ事業や新庁舎1階の区民交流スペースを活用した事業等を展開



# 1 人と人がつながり、新たな活力が生まれるまちへの取り組み(4)

## ナカノミライプロジェクトによるプロモーション（拡充） 562万円【P26】

区内事業者と区が協働して実施しているワークショップ「ナカノミライプロジェクト」において、シティプロモーションの取り組みを実施します。

- ▼ナカノミライプロジェクト参画企業を中心に、  
中野区をプロモーションする**ショートフィルムを制作**
- ▼文化・芸術の意欲増進と人材発掘のため、公募による**フィルムコンテスト**を実施
- ▼新しく変わっていく中野をPRする「**ご当地本**」を発行

### ※「ナカノミライプロジェクト」とは

シティプロモーションの一環として、区内企業と区が連携し、中野を元気にするプロジェクトの企画・実践に毎年チャレンジしています。

2018年度に開始し、回を重ねるごとに参加企業も増加。昨年度は、移り変わる中野駅周辺を人々の記憶とともに残していくため、中野愛に溢れた16組の方々のインタビュー動画を制作しました。



# 1 人と人がつながり、新たな活力が生まれるまちへの取り組み(5)

## 中野駅周辺のまちづくり (推進)

274億9,905万9千円【P47】

中野駅周辺各地区のまちづくりを推進します。

- 中野駅周辺まちづくりに関する業務支援
- 都市再生土地地区画整理事業補助 (中野二丁目地区)
  - ・建物解体撤去工事、駅前広場インフラ移設工事 等
- 都市再生土地地区画整理事業補助 (中野三丁目地区)
  - ・西口デッキ上部工事、道路実施設計、移転補償 等
- 都市再生土地地区画整理事業補助等 (中野四丁目新北口駅前地区)
  - ・下水道移設工事、区役所・税務署除却工事・補償、暫定バス停整備工事 等
- 市街地再開発事業補助等 (中野四丁目新北口駅前地区)
  - ・建築実施設計、建物除却工事、建物補償 等
- 市街地再開発事業補助等 (囲町西地区)
  - ・移転補償、補助221号実施設計・用地費・補償 等
- 市街地再開発事業補助等 (囲町東地区)
  - ・建築工事費、道路整備補償 等
- 中野駅西側南北通路・橋上駅舎整備
  - ・本体工事、中野駅西口広場・デッキ整備、シェルター設置 (西側南北通路部分)
- 中野駅新北口駅前広場整備事業
  - ・駅前広場実施設計、中野駅新北口駅前地区街路灯撤去工事

- 中野駅周辺エリアマネジメント推進事業
  - ・社会実験の実施支援及び中野駅周辺エリアマネジメント協議会の運営支援



(中野四丁目新北口駅前地区:完成イメージ)

## 2 未来ある子どもの育ちを地域全体で支えるまちへの取り組み(1)

区立学校の学校給食の保護者負担軽減及び区立学校在籍以外の  
学齢期児童生徒保護者支援 **(新規)**

10億1,259万1千円【P32】

令和6年度は、区立小・中学校の**給食費を全額補助**します。

(保護者から給食費を徴収しません)

また、区立学校在籍以外の学齢期のお子さん  
がいる世帯に対して、給食費相当の支援を行います。



## 2 未来ある子どもの育ちを地域全体で支えるまちへの取り組み(2)

### ひとり親家庭住宅支援 (新規)

300万円【P29】

ひとり親家庭の住まいの確保を経済的に支援します。

【「離婚や離婚に向けた協議の進展を契機とした転居」を含む支援は23区初】

- ▼対象 区内在住で、18歳未満のお子さんを養育している低所得のひとり親家庭  
(離婚前の実質ひとり親家庭を含む)
- ▼対象経費 転居費用・初期費用等【上限30万円】
- ▼相談受付 令和6年4月～(予定)

### (仮称)高校入学支援金 (新規)

2,324万9千円【P30】

進学に対する経済的な負担や不安を軽減し、子どもと子育て家庭の希望に応じた進学を支援するため、高等学校等への**入学時にかかる費用にあてるための支援金**を支給します。(所得制限あり)

- ▼対象 区内在住で、翌年度に高等学校等への入学を予定している中学3年生の保護者
- ▼支給額 お子さん1人あたり8万円
- ▼支給時期 令和7年3月(予定)

## 2 未来ある子どもの育ちを地域全体で支えるまちへの取り組み(3)

### 一時保育、病児・病後児保育等の改善（拡充）

1億6,173万円【P30】

ニーズが高い一時保育や病児・病後児保育の充実を図り、子育て世帯の利便性を向上します。

#### ▼一時保育の利用施設を拡充

定員や保育室に余裕がある区内保育施設の一室を、専用室（一時保育専用の部屋）に改修する費用を、区内保育施設に対して補助します。

#### ▼ベビーシッター利用支援事業を**未就学児全員**が利用できるように拡充

現在、未就園児のみを対象としている本事業の対象を、保育園等在籍児にも拡充し、ベビーシッター派遣による一時預かりサービスの利用料の一部を補助します。

- ・対象者 区内在住の0歳～6歳の未就学児を養育する保護者
- ・申請開始 令和7年1月～（予定）

### 医療的ケア児とそのご家族への支援を充実

#### ①区立学校、学童クラブにおける医療的ケア児の受入れ（拡充）

2,594万2千円【P30】

日常的に医療的ケアを必要とする児童・生徒が在籍する区立小・中学校、学童クラブに、**訪問看護師及び常駐看護師を配置**し、医療的ケア児の受入れ体制を強化します。

#### ②移動支援サービス事業の拡充(通学等支援)（拡充） 2億6,204万4千円【P38】

特別支援学校に通う医療的ケア児が使用する通学バスは、保護者の同乗が求められる場合があり、相当の負担となっています。保護者に代わって、**通学バスに同乗するガイドヘルパーを派遣**し、登下校時の送迎を行います。

▼開始時期 令和6年4月1日～（予定）

## 2 未来ある子どもの育ちを地域全体で支えるまちへの取り組み(5)

### ③医療的ケア児等コーディネーター支援体制整備促進事業 **(新規)**

124万6千円【P38】

区内民間事業所に配置されている医療的ケア児等コーディネーターの相談業務【※】にかかる経費を補助し、地域における活動を促進します。

【※】 「サービス等利用計画」を策定する前に必要な相談業務

例：NICU(新生児集中治療室)退院時カンファレンスへの出席、家族との面談、  
関係機関との事前調整

### ④重症心身障害児通所支援事業所医療的ケア事業 **(拡充)**

1,101万8千円【P39】

重症心身障害児や医療的ケア児を受け入れる事業所に対して、配置基準の員数に加えて看護師を追加配置した場合の人件費補助を拡充。医療的ケア児等を受け入れる事業所内だけでなく、送迎車にも看護師を配置できるよう支援します。

### 魅力的な子どもの居場所・遊び場を充実

①常設プレーパーク設置に向けた試行実施（新規） 1,522万7千円【P30】

令和7年度の開設に向け、江古田の森公園にてプレーパークを試行的に運営します。

試行の中で聴取した子どもなど利用者の声を常設プレーパークの設計及び運営内容に反映していきます。

#### ▼試行実施期間

令和6年9月～11月（予定）

#### ▼実施ゾーン

中野区立江古田の森公園内の2か所

①里山の樹林

②草っぱら広場



## 2 未来ある子どもの育ちを地域全体で支えるまちへの取り組み(7)

### ②放課後等の子どもの居場所の拡充（拡充）

5,321万7千円【P30】

学童クラブ待機児童対策として、学童クラブやキッズ・プラザ、児童館にて放課後の多様な過ごし方を提供します。

- ▼学童クラブの定員拡充
- ▼(仮称)キッズ・プラザ南台及び南台学童クラブの開設
- ▼(仮称)キッズ・プラザ上鷺宮の開設に向けて上鷺宮小学校の増築工事を実施



## 2 未来ある子どもの育ちを地域全体で支えるまちへの取り組み(8)

### ③児童館の機能拡充（拡充）

1,324万2千円【P30】

区は、子どもの多様な居場所づくりのため、現在ある18館の児童館を今後も運営していくこととしました。子どもと子育て家庭を取り巻く福祉的課題や多様なニーズへ対応するため、児童館を3類型(基幹型・乳幼児機能強化型・中高生機能強化型)に移行し、類型ごとの機能強化を推進します。

- ▼子どもの居場所づくりや子どもの権利に関して知見のある外部有識者を交え、新たな運営モデルを確立。**子どもの声を反映した**児童館運営や利用ルールの見直しを行います。
- ▼広く中高生や区民の声を聴取し、中高生機能強化型児童館の基本構想を策定します。
- ▼福祉的課題に対応するために、職員の専門性を向上するための研修等を充実します。

#### 【スケジュール】

- |         |   |
|---------|---|
| 令和6年度   | 基幹型児童館・乳幼児機能強化型児童館のモデル事業を実施<br>中高生機能強化型児童館（1館）の基本構想・整備手法を検討 |
| 令和7年度   | 基幹型児童館（9館）に移行   |
| 令和7～8年度 | 乳幼児機能強化型児童館（7館）に移行  |

## 2 未来ある子どもの育ちを地域全体で支えるまちへの取り組み(9)

### 子どもの意見を反映させた教育活動の推進 (新規) 670万円【P32】

子どもたちが表明した意見、考え、思いを尊重し、**子どもたちの意見等を生かした教育活動・環境改善**を実施します。

#### ▼予算額

区立小学校1校あたり20万円、区立中学校1校あたり30万円

### 子どもの権利擁護推進(児童相談所が措置等を行った子どもの意見表明等支援) (拡充) 1,277万4千円【P29】

児童相談所が措置等を行った子どもを対象に、**第三者が子どもの声を聴き、その声を尊重するしくみ**を作ります。

▼意見聴取は、委託により実施。弁護士や社会福祉士、公認心理師等の有資格者を含むチームで意見聴取する体制を整えます。

▼意見を受け止める区の体制を強化します。

## 2 未来ある子どもの育ちを地域全体で支えるまちへの取り組み(10)

### 不登校児童生徒支援の充実(拡充)

7,689万9千円【P32】

不登校及び不登校傾向にある児童・生徒に対して、教室以外の居場所を提供し、一人ひとりの状況に応じた支援を行います。

#### ▼不登校傾向にある生徒への早期支援を実施

区立中学校全校に支援員(各校2名)を配置するとともに、生徒が過ごす教室以外の居場所「校内教育支援センター」の環境を整備します。

#### ▼オンライン上の仮想空間(VLP)を活用した新たな居場所・学びの場を提供

教育支援室の職員体制を強化。不登校の児童・生徒が家庭等からオンライン学習を受けることができる体制を整えます。

※VLP：東京都が実施するバーチャル・ラーニング・プラットフォーム事業。タブレット等を通してアバターを操作し、コミュニケーションをとることができます。

## 2 未来ある子どもの育ちを地域全体で支えるまちへの取り組み(11)

### 妊娠・出産・子育てトータルケア事業の充実(拡充) 6億6,995万1千円【P36】

- ▼ファーストバースデーサポート事業のギフト給付額を増額(お子さん1人につき5万円増)
- ▼子育てに不安を抱える父親向け講座、低出生体重のお子さんを持つ親向けの交流会を実施
- ▼乳幼児健診や発達相談時に母子保健通訳を派遣(16言語に対応)

### こども誰でも通園制度(仮称)の試行的実施(拡充) 873万5千円【P31】

令和5年度の実績を踏まえ、利用枠を拡充し、新たな通園制度「こども誰でも通園制度(仮称)」を試行的に実施します。

### 中野区立学校における働き方改革推進プランの改定(新規) 744万7千円【P32】

平成30年度に策定した「中野区立学校における働き方改革推進プラン」を改定します。内容を現状に則したものとするため、全教員の勤務実態調査を行います。

### 社会的養護自立支援拠点事業(新規) 989万9千円【P29】

社会的養護経験者が、施設退所後も家庭環境等に左右されることなく、安定して自立した生活を営むことができるよう、中野区子ども・若者支援センターを社会的養護自立支援拠点として整備します。

### 3 誰もが生涯を通じて安心して自分らしく生きられるまちへの取り組み(1)

#### がん患者へのアピアランスケア支援事業 (新規) 636万円【P35】

がん治療に伴う脱毛や乳房の切除によって、ウィッグや胸部補正具を必要とする患者の、心理的・経済的負担を軽減するため、ウィッグ購入費等の一部を助成します。

##### ▼助成額

1個あたり上限3万円【1人最大2個まで】

#### 高齢者補聴器購入費用助成 (新規) 994万1千円【P35】

聴力機能の低下により、生活に支障が生じている高齢者へ補聴器購入費の一部を助成します。

##### ▼対象

65歳以上の区民で、助成要件を満たす者

##### ▼助成額

1台(片耳分)あたり上限4万5千円

【両耳への装用が必要な方は上限9万円】

## 3 誰もが生涯を通じて安心して自分らしく生きられるまちへの取り組み(2)

### ヤングケアラー・ケアラー支援（拡充）

1,566万5千円【P35】

発見が困難で問題が顕在化しにくいヤングケアラーの支援体制をさらに強化するとともに、ケアラー全般の相談に応じる体制を整備します。

#### ▼ケアラー全般向けSNS相談窓口の開設【新規】

LINEなどを活用した相談窓口を開設。

年齢に関わらず、さまざまなケアラーからの相談を受け付けます。

#### ▼小学生・中学生向けの啓発事業【新規】

区立学校にて、ヤングケアラーに関する講演会を実施するとともに、理解・啓発用の動画を制作します。

#### ▼ヤングケアラーコーディネーターによる相談支援

関係機関や地域団体などの支援者から寄せられる、ヤングケアラーに関する相談に対して助言を行い、適切な福祉サービスや必要な支援につなげます。

### 3 誰もが生涯を通じて安心して自分らしく生きられるまちへの取り組み(3)

#### 地域包括支援センターの相談体制強化（拡充） 4億1,739万4千円【P35】

後期高齢者人口の増加に伴う相談件数の増加や複雑化に対応するため、地域包括支援センターの運営改善、人員体制及び相談体制の強化を図ります。

#### 旧生活寮の法内化に向けた施設の再整備（拡充） 1億2,414万6千円【P39】

障害福祉サービスを効果的に提供するため、知的障害者生活寮事業及び在宅障害者(児)緊急一時保護事業を、共同生活援助及び短期入所へ移行し、併設する福祉作業施設と一体的に事業を行う施設へと再整備します。

##### ▼大和町三丁目障害者施設（旧やまと荘・大和福祉作業施設）

事業者が行う新施設の整備及び代替施設への送迎に関する費用を補助

##### ▼弥生町二丁目障害者施設（旧やよい荘・弥生福祉作業施設）

改修後の施設にて、事業者が共同生活援助、短期入所、生活介護等の運営を実施

### 3 誰もが生涯を通じて安心して自分らしく生きられるまちへの取り組み(4)

#### 失語症者向け意思疎通支援者派遣事業（拡充）

488万5千円【P38】

失語症により意思疎通を図ることに支障がある方の社会参加を促進するため、失語症者への意思疎通支援を行います。

##### ▼支援内容

- ・失語症者の外出時等において意思疎通支援者を派遣（個人派遣）
- ・失語症者が参加している団体に対して、意思疎通支援者を派遣（団体派遣）
- ・失語症者と意思疎通支援者との交流やマッチングを目的としたサロンの開催

#### 区立図書館児童コーナー等環境改善事業（新規）

505万8千円【P33】

子どもの読書活動を推進するため、子どもたちが来館したくなるような魅力ある児童コーナー等を整備します。

##### ▼整備箇所

江古田図書館（江古田2-1-11）



### 区民の命と財産を守るために

#### ①防災対策・地域防災の推進（拡充）

626万7千円【P23】

##### ▼エアーテントを導入

避難所備蓄物資としてエアーテントを試行導入し、災害時におけるエアーテントの有効性を検証します。

##### 【平常時】

総合防災訓練・地域訓練等に活用し、有効性を検証します。

##### 【災害時】

感染症拡大防止のための感染者の隔離や医療救護、高齢者・乳幼児親子用避難スペースなどに活用します。

##### ▼防災普及啓発資料を作成・全戸配布

防災・減災に関する情報や避難所等を掲載した防災普及啓発資料を全戸配布し、区民の防災意識の向上を目指します。

## 4 安全・安心で住み続けたいくなる持続可能なまちへの取り組み(2)

### ②耐震化促進（非木造住宅耐震改修等助成）（拡充） 320万円【P43】

住宅の耐震化をさらに促進するため、昭和56年以前に建築された旧耐震基準の非木造住宅に対して、新たに耐震改修等助成を実施します。

▼助成対象 非木造住宅の補強設計／補強工事／建替え／除却にかかる費用

### ③防災まちづくり（推進） 8億5,074万3千円【P46】

地震時における地域危険度が高い地域や木造住宅密集地域等において、地域の市街地状況に合わせた防災まちづくりを推進します。

#### ▼防災まちづくり計画

- ・新たな防火規制による不燃化の促進
- ・若宮地区の防災まちづくり

#### ▼木造住宅密集地域の整備

（南台地区、平和の森公園周辺地区、不燃化促進助成）

#### ▼弥生町防災まちづくりの推進

- ・不燃化特区制度を活用した建物の不燃化促進
- ・防災街区整備事業の促進

#### ▼大和町まちづくり

- ・優先整備路線の拡幅整備
- ・不燃化特区制度を活用した建物の不燃化促進

## 4 安全・安心で住み続けたいくなる持続可能なまちへの取り組み(3)

### 生物多様性保全に向けた生き物調査 (新規)

【P41】

区として生物多様性保全の方向性を検討していくため、**中野区の動植物の実態を把握する生き物調査**を実施します。また、その結果を区民等へ広く共有するとともに、生物多様性について普及啓発を図ります。(債務負担行為限度額 490万6千円)

#### ▼調査内容

動植物及び水辺の生態調査、希少種や外来種の抽出

### 保護指定樹木等樹木医診断 (新規)

386万4千円 【P41】

樹木等の状態悪化の早期発見や、倒木・枝折れ発生等の危険回避、緑化保全を促進するため、保護指定樹木及び樹林を対象に樹木医診断を実施します。

さらに、診断結果に基づいた所有者への報告・助言を行います。

## 4 安全・安心で住み続けたいくなる持続可能なまちへの取り組み(4)

### 製品プラスチックの資源化（拡充）

6億7,309万3千円【P41】

「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」の施行に伴い、令和6年4月からごみ・資源の分別ルールを変更します。すでに資源化を実施している「プラスチック製容器包装」とあわせて、「製品プラスチック(プラスチックだけでできた製品)」の資源化を行います。

すでに資源化を実施している  
「プラスチック製容器包装」

 のついた容器や包装類

容器類、トレイ・ラップ、  
ボトル類、袋類、パック類、  
緩衝材など



＼令和6年4月から新たに資源化／

現在、「燃やすごみ」として収集している  
**プラスチックだけ**でできた製品

プラスチックハンガー、洗面器、  
歯ブラシ、定規、じょうろ、  
プラスチック製スプーンなど



## 4 安全・安心で住み続けたいくなる持続可能なまちへの取り組み(5)

### 再生可能エネルギー及び省エネルギー機器等の導入に対する補助金の拡充（拡充）

3,280万5千円【P41】

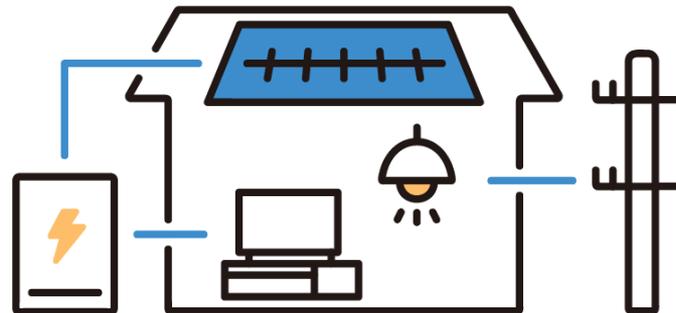
ゼロカーボンシティの実現に向けた取組をさらに加速化させるため、省エネルギー設備等の設置に対する補助制度を拡充します。

#### ▼補助概要（赤字は今回新設）

- ・太陽光発電システム【上限15万】
- ・蓄電システム【上限10万】
- ・高断熱窓【上限15万円】
- ・高断熱ドア【上限15万円】
- ・エネファーム【上限10万円】
- ・エコキュート【上限5万円】

#### ▼申請受付（今回新設分）

令和6年7月～



## 4 安全・安心で住み続けたいくなる持続可能なまちへの取り組み(6)

### 鷺の杜小学校、中野本郷小学校における通学路の安全対策等 (新規)

1億7,323万3千円【P33】

鷺の杜小学校の開校にあたり、通学路における児童の安全確保のため、西武新宿線の踏切を横断する際の安全対策を実施するとともに、西武新宿線の横断施設を整備する場合の構造物の検討を行います。

また、中野本郷小学校の建替整備期間中、代替校舎へのスクールバスを運行します。

### 西武新宿線連続立体交差事業に伴う鉄道上部空間活用 (新規)

507万3千円【P46】

西武新宿線（中井駅～野方駅間）の連続立体交差化により創出される鉄道上部空間の活用について、沿線の子どもたち、まちづくり団体、町会等を対象としたアンケート調査を実施し、基本方針骨子案を作成します。

## 4 安全・安心で住み続けたいくなる持続可能なまちへの取り組み(7)

### 新井薬師前駅・沼袋駅周辺のまちづくり（推進）

34億7,325万4千円【P47】

新井薬師前駅・沼袋駅周辺地区で、交通環境の改善、にぎわいと魅力あふれるまちづくりや防災性の向上に向けた取り組みを進めます。

- ▼補助第220号線（Ⅰ期・Ⅱ期）、区画街路第3号線、区画街路第4号線整備に向けた用地の取得、沿道地区のにぎわいの創出を検討
- ▼新井薬師前・沼袋駅前拠点整備を推進
- ▼上高田一・二丁目及び三丁目周辺地区の防災まちづくりを推進

### 野方駅・都立家政駅・鷺ノ宮駅周辺のまちづくり（推進）

6,721万円【P46】

西武新宿線（野方駅～井荻駅間）の連続立体交差事業を契機とした、野方駅・都立家政駅・鷺ノ宮駅周辺のまちづくりを推進するため、地域住民等と意見交換を行い、まちづくり及び基盤施設計画の検討を進めます。

### 東中野駅東口周辺のまちづくり（推進）

4,030万4千円【P46】

令和5年度に引き続き、地域住民等と意見交換を行いながら、バリアフリー化を含む東中野駅東口周辺地域のまちの将来像を示す「まちづくり基本方針」の策定に向けた検討を進めます。

## 5 区政運営等に関する取り組み

### 生成A Iの導入 (新規)

4,278万3千円【P23】

業務の効率性や職員の創造性の向上を図るため、**生成A Iを導入**します。

▼全職員を対象に、対話型生成A Iツール「Microsoft Copilot」を導入します。

▼ツールの活用による生産性や創造性の向上効果が比較的高い部署及び活用に意欲のある職員を対象に、「Copilot for Microsoft 365」を先行導入します。

### 施設予約システムの再構築 (新規)

2,257万2千円【P35】

対象施設の拡充、オンライン・キャッシュレスによる使用料支払機能、手続きにおける電子化の推進、施設予約ルールの標準化等を検討のうえ、施設予約システムの基本設計を行います。

## 6 その他の取り組み

### 区内コンビニエンスストアへのAED設置 **(新規)** 297万円【P38】

地域活性化包括連携協定を締結している株式会社セブン-イレブン・ジャパンが展開する区内のコンビニエンスストアにAEDを設置します。

### 道路附属物の総点検 **(新規)** 1億8,956万3千円【P43】

道路附属物の総点検業務を行い、中野区道路附属物維持管理計画を改定するとともに、修繕工事を実施します。

### 防犯カメラ設置工事 **(新規)** 2,773万2千円【P43】

公園及び地域の安心・安全な環境づくり、防犯性の向上、迷惑行為の防止等のため、各公園へ防犯カメラを設置します。

### 江古田の森公園施設改修工事 **(新規)** 5,717万4千円【P43】

江古田の森公園の調節池区域の施設について、施設・設備の改修を行います。

# 新庁舎に関する取り組み

新庁舎移転を契機として、更なる区民サービスの向上と事務処理の効率化を目指します。4つのない（迷わない・待たない・動かない・書かない）で、いままでの手続きの煩雑さを解消します。

## ①新庁舎における窓口サービスの向上（拡充） 5億4,749万4千円【P26】

### ▼全庁共通の発券機・フロア案内人の配置

各階に配置されたフロア案内人が、発券機を利用し、迷うことなく目的の窓口にたどり着けるよう案内します。

### ▼セルフレジの導入

税や保険料、証明書発行手数料等の支払いができるセルフレジを導入します。



## ②おくやみ窓口の開設（新規）

466万7千円【P25】

新庁舎2階に専用窓口を開設。亡くなられた方の複雑かつ多岐にわたる手続きをワンストップで受け付け、ご遺族の負担や不安を軽減します。

また、手続き案内冊子「おくやみガイドブック」を作成するとともに、必要な手続きをWEB上で確認できるサービスを提供します。



▲新庁舎2階の窓口

## ③外国人相談窓口の開設（新規）

1,036万1千円【P25】

新庁舎4階に相談窓口を開設。外国人相談員3名を配置し、面談や電話により相談を受け付けます。区役所内外の手続きや日常の困りごとなど、どんな相談も受け付け、外国人が安心して快適に暮らせるよう支援します。

### ▼対応言語

英語、中国語。その他言語も、AI多言語通訳システムによる三者間通訳サービス(13言語)及び機械通訳サービス(30言語)を活用して対応